

## 能力分析表（スピーチ）

		育成すべき能力	学 年				
			小1・2	小3・4	小5・6	中1	中2・3
発 想	1	話すことに興味をもち、進んで話す。	◎	◎	○	○	○
	2	様々な情報の中から話題をとらえる。			○	◎	○
考 え や 意 図	3	伝えたい事柄を整理して話す。		◎	◎		
	4	話の中心を考えて話す。		◎	○		
	5	目的や意図をはっきりさせて話す。			◎	○	
話 題	6	目的に応じて話題を決める。	○	○	○	○	○
	7	自分の考えや気持ちを的確に話すためにふさわしい話題を選ぶ。				◎	○
	8	話題に合う話材を集めて話す。	○	◎			
構 成 や 論 理	9	話題に合う話材を整えて話す。		○	◎	○	○
	10	事柄の順序を考えて話す。	◎	○			
	11	伝えたいことが伝わるように組み立てを工夫して話す。		○	○	◎	○
	12	事実と意見とを区別して話す。			○	◎	○
語 句 や 文	13	話の中心部分と付加的な部分に分かるように工夫して話す。				○	◎
	14	順序を入れ替えたり繰り返したりするなど相手の反応に応じて話す。				○	◎
	15	接続語を適切に入れて話す。	○	◎	○		
	16	主述を整えたり根拠を話したりするときなどの話型に沿って話す。	○	○	○		
	17	相手や目的に応じて丁寧な言葉を使って話す。		○	○	○	○
	18	常体と敬体を使い分けて話す。		○	○		
	19	相手や場に応じて敬語を使ったり、その使い方に関心したりして話す。		○	◎	○	○
音 声	20	相手や場や目的にふさわしい語句を選んで話す。				○	◎
	21	方言と共通語を使い分けて話す。			◎	◎	○
	22	聞いてわかりやすい語句を選ぶ。				◎	○
	23	音声の働きや仕組みについて関心をもち、これを生かして話す。					◎
音 声	24	姿勢・口形などに注意してはっきりした発音で話す。	◎	○	○	○	○
	25	相手に届く声で話す。	◎	◎	○	○	○
	26	終わりまでにはっきりした発音で話す。	◎	○			
	27	イントネーションやプロミネンスを考えて話す。		○	○	◎	
	28	適切な音量や速さで話す。		◎	○		
態 度	29	声の調子や間に注意して話す。			○	◎	○
	30	相手を見て話す。	◎	○			
	31	明るく話す。		○	○	◎	◎
	32	具体物や絵や図などの資料を活用して話す。	○	○	◎	○	○
	33	表情や身振り・手振りなどの効果を考えて話す。			○	◎	◎